

2022年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
イベント・メディア業界研究 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	兵庫慎司			実務経験	有	職種	主に音楽のフリーライター				
担当教員紹介											
アーティストや音楽バンドへのインタビューーとして活躍する傍ら、有名音楽雑誌での執筆も行う。 音楽を通じて人と繋がるための人格形成をどのようにすべきか、日々学生に解いている。											
授業概要											
コンサート/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべきである、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につけるための授業。											
到達目標											
1 コン서트/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべき、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につける。 2 コン서트/イベント業界で働いていく上で必要な、前向きでまじめな態度と同じ態度で、授業に向き合うことができるようになる											
授業方法											
毎回、テーマをひとつ決めて講義をする。最後に、その講義をちゃんと聴いて、理解して、知識として身につけたかを確認するため、授業で説明したポイント5つ前後に対して、課題として、選択式の設問に答えさせる。											
成績評価方法											
〈記入例〉前期試験の結果：70％ 毎回の課題の結果：30％ 試験・課題 70％ 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20％ 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10％ 積極的な											
履修上の注意											
理由のない遅刻・欠席は認めない。理由なく授業を受けず課題を提出しなかった者は、定期試験を受験することができない 授業中の私語や態度は合格・不合格に反映させる（リモートが終わって対面授業になった場 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
適宜、プリントなどの参照資料の配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	日本の女性アイドルグループの始まりと現在までの歴史										
第2回	知っておいた方がよい、日本のライブハウス・チェーン										
第3回	なぜバンドは再結成するのか										
第4回	日本のヒップホップ・ミュージックの始まりと現在までの歴史										
第5回	星野源というアーティスト										

2021年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科	
イベント・メディア業界研究 4	
第6回	2010年と2020年のヒット曲の比較
第7回	日本のアーティストの海外進出
第8回	アーティストグッズの、ビジネスとしての重要性
第9回	ボカロがポップ・ミュージックの歴史を変えた
第10回	日本のポップ・ミュージックの「自作自演」の歴史
第11回	「1カメ回しっぱなし編集なし」のミュージックビデオの、1980年代から現在まで
第12回	レコード、CDからサブスクまで。音楽を聴く時の「メディア」の移り変わりの歴史
第13回	NHK紅白歌合戦とは何か
第14回	2021年のヒット曲 前編
第15回	2021年のヒット曲 後編
第16回	後期試験のための復習